

陽東中学校学力向上だより

平成27年 7月17日(金)発行 第4号

宇都宮市立陽東中学校 学習指導担当

◇「とちぎっ子学習状況調査」の結果が皆さんの手元に届きます。

4月21日(火)に本校の2年生を対象に実施した全員参加方式による県版学力テスト「とちぎっ子学習状況調査」の結果(速報値)が発表されました。評価項目のうち、思考・判断・表現の能力を問う問題の正答率は、11項目中8項目で前回を下回りました。昨年度の調査では思考力や表現力などが問われる記述式の問題で平均正答率が低く、県教委の発表では「設問ごとに調査結果をさらに詳しく分析し、課題を明らかにしたい」と報道されました。

各教科の平均正答率は、55.8~67.3%でした。県教委によると、教科全体の正答率が55~65%程度の範囲に入るよう問題を作成。実際の正答率もほぼすべての教科で、想定した範囲に収まったということでした。

この調査は県内公立の中学校166校が参加し、国語・社会・数学・理科・英語の5教科で前学年までの学習内容を出題範囲としたものです。

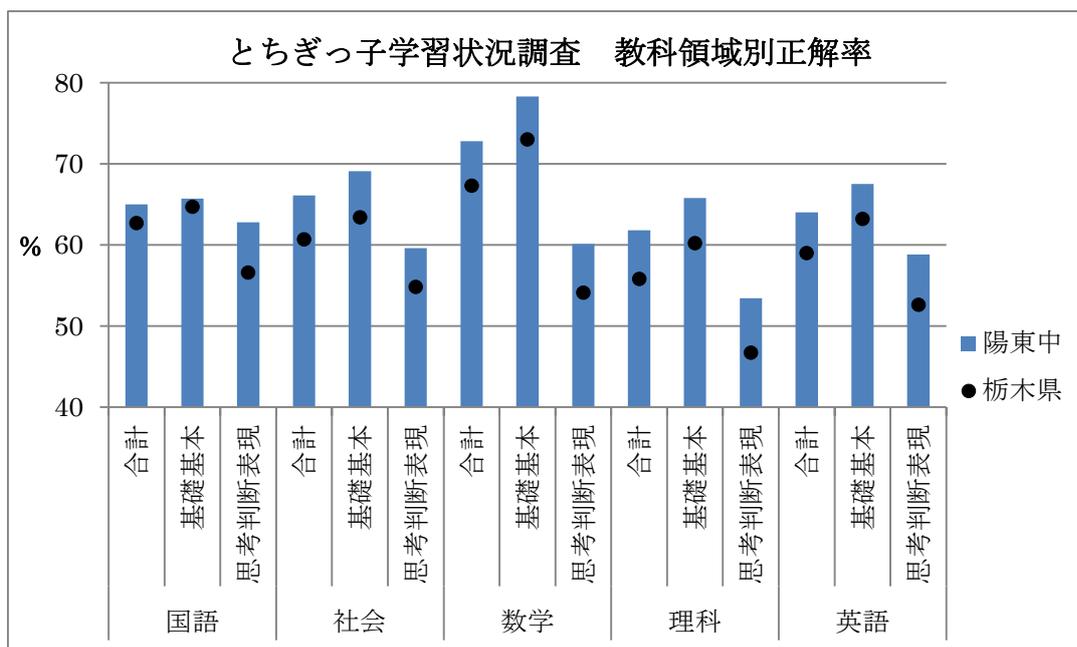
数学の正答率が67.3%と3.1ポイント上昇し、5教科で最高の値でした。

今回の学習調査結果は、勉強時間などを調べた生活調査と合わせて詳しく分析し、8月下旬に報告書をまとめて公表されるとのことです。



2年生に、個人票(教科・質問紙)、答案用紙、正答例、復習用資料(フォローアップシート)を配付します。特にフォローアップシートは休み中の宿題になります。計画的に取り組みましょう。

以下のグラフは今年度の「とちぎっ子学習状況調査」の教科領域別正解率の本校の平均と栃木県の平均です。2年生の皆さんの努力の結果、すべての教科領域で県の平均を上回っています。後日宇都宮市の平均が発表になった際に、詳しい分析をおこなったものと観点別の正解率をお知らせします。



◇学力向上に向けての夏休みの有効活用の仕方

○ 夏季学習相談

すでに申し込みをしめ切っていますが、学校から募集をしました夏季学習相談を有効に利用しましょう。自分の時間と各担当の先生との時間を相談して決めましょう。先生方は貴重な時間を皆さんだけのために指導して下さるのですから、ぜひとも学力アップに向けて取り組んでください。

○ 図書館を利用して自学できる姿勢を身につける

夏休みは気温が上がりますので、冷房の効いた図書室を利用することも一つの方法です。気分転換にも効果的です。しかしあまりにもたくさんの人数で行くことは、休憩ばかりになってしまって、あまりおススメはできません。行く場合は一人で行き、集中して取り組みましょう。

○ 家庭学習の充実

これまで本校では、毎週水曜日を学力向上の日として家庭学習を充実を図ってきました。夏休み中はいわば毎日が家庭学習を充実する日です。これまでの授業で習ったことや、夏休み以降の学習の先取り、さらには今まで少し足りなかったより深みのある学習に取り組む時間です。計画的に進めましょう。「自分の力に自信をもち、心豊かな子ども」を育てるには、学校での授業とともに、家庭での子どもの生活・家庭学習習慣の形成が重要です。

1,2年生は計画的・継続的な学びを進めること、3年生は自分の目標を明確にもつことが大切です。学校も家庭も、それぞれの役割を十分に理解しながら、子どものよりよい成長を願い、一緒に生活・家庭学習習慣の確立に努めましょう。

〈家庭学習を支える4つのポイント〉

- ① 勉強しやすい環境をつくる！
- ② 勉強している様子を見守る！
- ③ 学校での様子に関心をもつ！
- ④ 将来の夢や職業についての話をする！



「陽東中学校の生徒の皆さん、夏休みの家庭学習の充実を力を入れましょう！」

《1・2年生へ》

- ① 毎日何を何時間やるかなど、目標を具体化しましょう！
- ② 決まった場所で、決まった時間帯に、決まった教科を行う習慣をつけましょう！
- ③ 発想や考え方を書き残したり、知識を増やしたりするノートを作って学習しましょう！
- ④ 曜日に合わせて、計画的にやることを決めましょう！

《3年生へ》

- ① 得意な教科は、自分のペースで問題集を中心に進めましょう。
- ② 苦手な教科は、分かるところまでさかのぼってやり直しましょう。
- ③ 先生・友だち・インターネットなどから、自分に合った学習方法の情報を得ましょう。
- ④ 発想や考え方を書き残したり、知識を増やしたりするノートを作って学習しましょう。

「このような学習はいかがでしょうか？～英語編」

- ① 単語の意味を辞書で調べる～予習【書く】
教科書の本文を読んで、意味がわからない単語は、辞書を使って調べてみましょう。単語の意味が複数ある場合は、教科書本文にどれが一番当てはまるか考えるとより理解が深まります。
- ② 声に出して読む ～復習【読む・話す】
授業中の先生の発音にしっかりと耳を傾けましょう、実際に声に出して正確に発音してみるとより理解が深まります。
- ③ 授業の振り返りをする ～復習【書く】
学習した教科書基本本文の文法や表現のコツについて、自分の言葉でまとめてみましょう。ワークなどで問題を解いてみると、より理解が深まります。